



物価上昇を上回る年金の引き上げを求める・国への意見書提出を求める請願賛成少数で否決💧 290兆円もの年金基金使うべき、生活できる支給額に😊

10月消費者物価指数 総合112.8

消費者物価指数・10月分は、2020年を100として112.8。とうとう、前年同月3%上昇。下がる気配がありません。生鮮食費は130.3。穀類は152.2。生鮮野菜は131.1。光熱費は113.5。日常生活がより困難な状況に追い込まれていることが理解できます。

高齢者世帯所得20万円減💧

厚生労働省が発表している「各種世帯の所得等の状況について」によると、1997年高齢者世帯の平均所得額335万5千円、2023年は314万8千円と20万7千円も減っています。

2000年の老齢基礎年金は、月67017円。2025年、公的年金額が1.9%引き上げになったと言っても、69308円。20年で2000円しか上がっていないのですから、困窮している厳しい状況に拍車がかかっていることがわかります。年金掛け金は、同年13300円が17510円になっています。高齢者は生活できない年金、若い方は払えない掛け金となって、どんどん信頼や安心を失っていく社会保障制度になっていることに憤りを感じます。

満額でも生活できない国民年金💧

川西市生活保護(1級の1)、65歳以上の方がひとり暮らしならば、ザクっとの計算で生活費として74220円、家賃扶助40000円、合計11万4220円となり、これが最低生活費とされている生活保護水準。40年掛けて満額支給で7万円にもならない国民年金。それどころか、世代間の公平という言葉で国民を煽り、生活保護費を減らし続け、年金受給額は引き上げないようにさせられています。

年金給付の5年分、290兆円もの年金基金があること、このお金で株式配当や債券利息で毎年2~3兆円の運用益を生んでいるのですから、世代間に分断を持ち込むのではなく、年金のために預けた掛け金ですから、年金のためにこそ使うべきです。くらせる年金・払える年金にしていきたいと思います。

信用できる年金・頼れる年金めざして

年金支給額が上がらない仕組みのマクロ経済スライドを廃止するのは当然ですが、最低保障年金制度を創設すれば、無年金・低年金

者への対策、サラリーマン世帯の専業主婦第3号被保険者問題などの矛盾を抜本的に解決することができます。

基本的人権である生きていく権利、人間らしく生活する権利をしっかりと求め続けていきましょう。

私(黒田)は、請願採択にむけた賛成討論を行いました。請願に賛成したのは、共産党3と市民ファースト2だけでした。

自分たちの議員報酬は、3.5%月2万円も上げるのに~国に対して意見書提出すべき~と怒り心頭です。



輝け憲法・平和が一番😊 憲法ミュージカル・キジムナー終演🎵



輝け憲法😊 平和が一番

😊 12月13日、川西能勢口2階広場で、「輝け憲法・平和が一番♥」のイベントが開催され120人を超える方が参加😊

平和の紙芝居、オカリナ演奏、ジャグリング、混声合唱や花笠音頭など多彩な発表が行われました。

私(黒田)は、バルーンアート担当で、風船のウサギやキリン、犬などを配りました。

安法制が強行可決されてから、毎月

この場所で、平和の活動を続けている「九条改憲 NO! 全国市民アクション川西実行委員会」。政党や団体、個人の違いを超えて「九条堅持、平和を手放さない」この1点で取り組み。この日は、プラカードを掲げ、「青い空は」の大合唱で幕を閉じました😊



😊 久しぶりに開催された「憲法ミュージカル・キジムナー」🎵 沖縄のガジュマルの木に住んでいると言われる精霊キジムナー。恐竜の時代から今、私達は何を求め、何をしていくのか

6歳から82歳の市民が歌い踊りました🎵 門真ルミエールホール(12月7日2公演)、吹田メイシアター(12月20日千秋楽)は、札止めが出るほどとなりました😊 ありがとうございました😊

とてもタイムリーで素晴らしいミュージカル、観客の方の手拍子や拍手など会場が一体となって無事終えることができました。これからも「平和」「人権」「主権者」にこだわり続けます🎵♥

